

令和3年度使用中学校用教科用図書の選定理由

種 目	発行者名	主な選定理由
国 語	光村図書	<ul style="list-style-type: none"> ○語彙について、巻末の「語彙を豊かに」という語感を磨く資料が掲載されている。 ○情報について、「思考のレッスン」、「情報整理のレッスン」等にまとめられていて、情報の扱い方について活用する力を高められる。 ○「読むこと」について、「学習の窓」に文学的、説明的文章を読むための基本的な観点がまとめられている。書くことにも活用できる。
書 写	教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ○学習目標と学習内容、振り返り、そして、他の教科の学習や日常生活に生かす日常化まで「どのように学ぶか」という学習手順を明確に示し、生徒が主体的に学べる構成になっている。 ○掲載されている毛筆教材文字について書いている様子を真上から撮影した動画を見ることができる。
社 会 (地理的分野)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ○単元全体を貫く「探究課題」の設定により課題をつかみ、1単位時間ごとの「学習課題」を解決していくことで、探究課題の追究をすることができる。 ○豊富なアイコンによって視覚情報がすぐに目に入るよう工夫されている。
社 会 (歴史的分野)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ○1単位時間の授業が、「導入資料」「学習課題」「本文」「チェック＆トライ」の流れで構成され、「スキルアップ」によって技能の定着、「読み取る」「まとめる」で技能の活用ができる。 ○小学校での学習事項が年表に位置付けられるいる。 ○環境・エネルギー、人権・平和、伝統・文化、防災・安全、情報・技術の5テーマで全体を貫き、歴史学習を通して、今日的諸課題を意識できるようになっている。
社 会 (公民的分野)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ○章の最初に「探究課題」を示し、「まとめの活動」において学習内容の整理・解決により、何を学んだのかを捉えられる。 ○「トライ」では、学習課題を自分の言葉で説明するように促し、思考力・判断力・表現力の育成を図っている。 ○QRコードから動画サイトにアクセスし、学習内容を深化させることもできる。
地 図	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の結びつきをより重視した図取り、資料図も大きめで見やすく構成されている。 ○SDGsの観点に基づいた資料や日本の防災に関する資料も多く掲載され、今後の日本や世界を担う人材育成の観点も伺うことができる。
数 学	啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ○思考力・判断力・表現力について、「説明しよう」「話し合おう」で言葉や数・図などを適切に使って表現したり、まとめたりする活動を通して育成できる。 ○本冊が、「みんなで学ぼう」と「自分から学ぼう」の2部構成になっており、学習を振り返り、さらに学びを生かすことができる。
理 科	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ○巻頭で、探究の流れや教科書の使い方などを示し、生徒にとって理科の学習の進め方がわかるようになっている。 ○単元の指導時期や内容の関連性を踏まえた単元配列となっている。 ○WEBサイトを活用したデジタルコンテンツの資料がある。

種 目	発行者名	主な選定理由
音楽(一般)	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> ○表紙は、生徒が興味・関心をもち親しみやすいデザインである。 ○生徒が主体的に学習に取り組む学習目標や具体的な学習活動、音楽を形づくっている要素が示されている。 ○表現活動、創作活動、鑑賞活動に連続性がある。
音楽 (器楽合奏)	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> ○各楽器の構造や各部の名称が写真やイラストで示され、構え方も複数の角度から写真で示されており、留意点なども詳細である。 ○生徒に身近な音楽を取り上げ、音楽が社会の中でどのような意味や価値をもつのかを意識的に考えられるようにしている。
美術	開隆堂出版	<ul style="list-style-type: none"> ○イメージが広がる短い題材名である。 ○「知識」「思考」「学び」の3つの柱で目標を示し、説明文からの問いかけや作者の言葉、写真やコメント、QRコードからの動画などのヒントを示すことで、主体的・対話的な学習等に生かすことができる。
保健体育	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ○1単位時間ごとの見開き構成で、キーワードが示され、学習のポイントがわかりやすくなっている。 ○学習の具体的な場面を映像と音声で学べる動画教材や、生徒自身がパソコン画面を操作することができるシミュレーション教材等が充実している。
技術・家庭 (技術分野)	開隆堂出版	<ul style="list-style-type: none"> ○学習の流れがわかりやすく構成されている。 ○「知識・技能」、「問題解決力」、「活用し工夫する」といった生徒自身が主体的に判断・行動できるように示されている。 ○明確な目標や情報量が示されており、現代社会の課題についても関連付けて取り上げられている。
技術・家庭 (家庭分野)	開隆堂出版	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書全体で学習過程を共通して示している。「振り返り」では、まとめや学習状況を自己評価し、学んだことを定着できる構成になっている。 ○資料や写真が多く、生徒の実態、興味・関心に応じて、実践できるように工夫されている。
英語	開隆堂出版	<ul style="list-style-type: none"> ○各プログラムが5領域をバランスよく取り入れた構成になっている。日常的に英語を使う場面を想定して、既習の文法事項を練習できるようになっている。 ○日常場面や社会的な場面まで、自分の言葉として英語を使う力を育てられるよう、ペアワーク、グループワーク、個人で作成した内容を発表するといった活動が用意されている。
道徳	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ○「生命の尊さ」、「いじめ問題」を3つの教材を通して多面的・多角的に考えられるようにしている。 ○キャリア教育に関する教材や、「環境」、「防災」など現代的な課題に関する教材も多く取り入れている。 ○話合いの時間確保のため、短時間で読める教材を掲載したり、話合いの手引き、補助教具も用意したりしている。